

平成30年第6回(12月)定例会 議案に対する質疑通告(発言順位)

議案第60号 牧之原市印鑑条例の一部を改正する条例

1.6番 藤野 守 議員

1. 9月議会の答弁では自動交付機発行枚数は年間平均8160枚との説明であったが、その間の窓口での平均年間発行枚数は何枚か伺う。
2. 自動交付機の年間維持管理費用が558万円、コンビニ交付の年間費用が573万円である。年間の交付枚数を5000枚と仮定して市の歳入は925千円と予想される。採算面では不十分ではないか。
再度伺うがコンビニ交付のシステム導入のための明確な理由は何か。
3. 個人番号カードの取り忘れや店内での紛失の場合、コンビニの店員や市役所はどのような対応となるか伺う。

2.14番 大石 和 央 議員

1. あらためて証明書のコンビニ交付導入のメリットについて伺う。
2. マイナンバーカードの交付率を高めないと何かペナルティーがあるのか。

議案第61号 牧之原市手数料条例の一部を改正する条例

1.6番 藤野 守 議員

1. コンビニ交付に係る利用者の手数料設定の根拠は何か伺う。
2. 窓口での交付手数料に対し、コンビニ交付の手数料を割引する等の検討がされたか伺う。

2.14番 大石 和 央 議員

1. 素朴な疑問として、なぜ前回ではなく今回の議案上程なのか。